

## 平成23年度学校アンケート結果の報告

今年度も残り少なくなりました。子どもたちは、学年のまとめをしっかりとしようと学習や学級・学年・児童会の活動に励んでいます。

先日ご協力いただいた「学校アンケート」の結果を報告させていただきます。

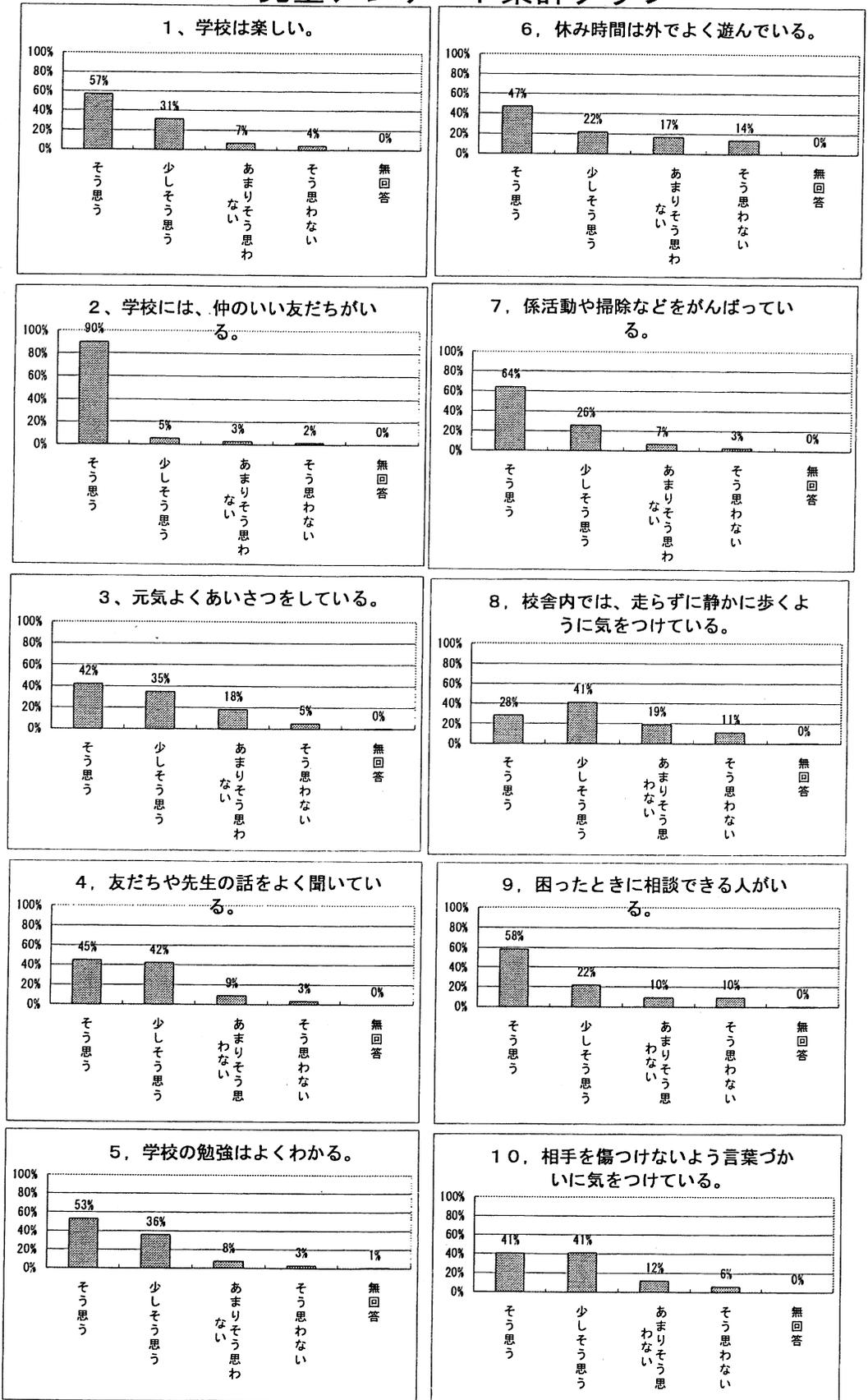
はじめに児童・保護者・地域アンケート集計グラフを載せています。

あとに、アンケートからの考察を載せています。

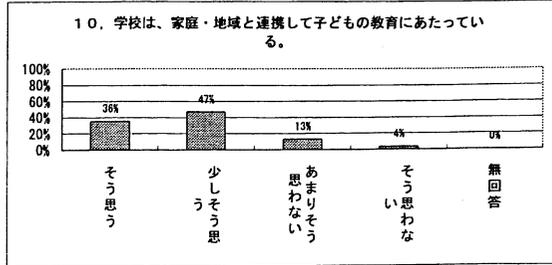
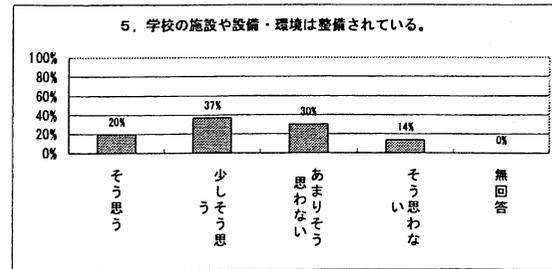
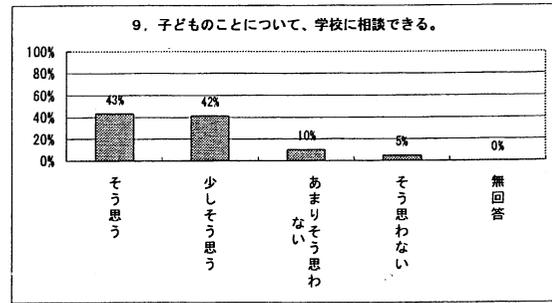
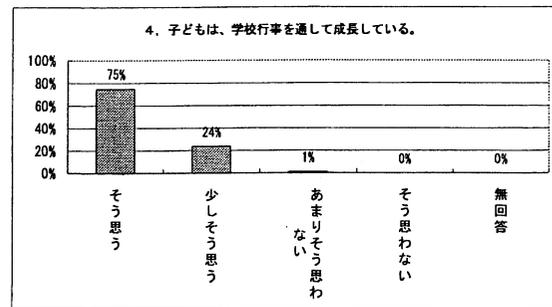
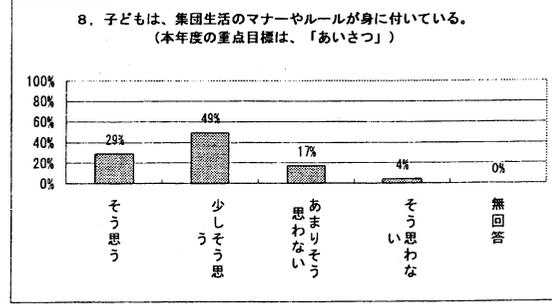
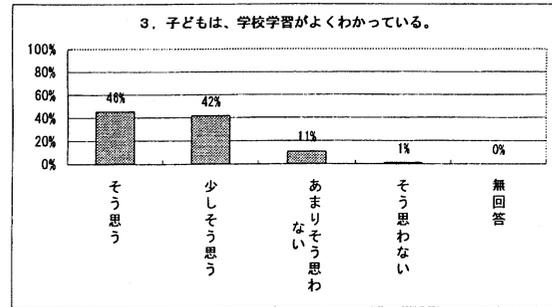
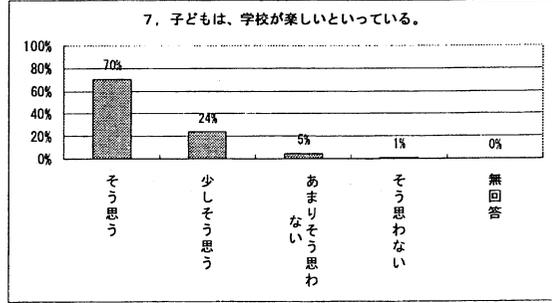
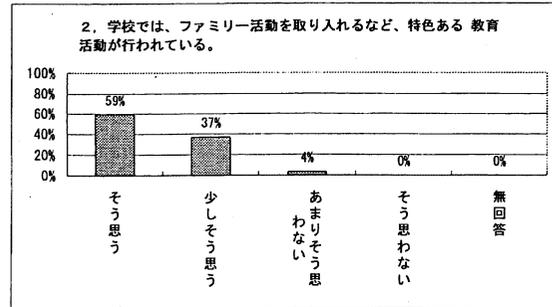
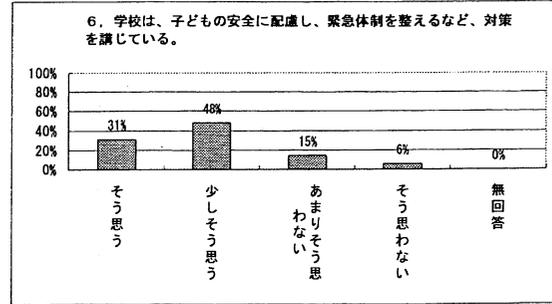
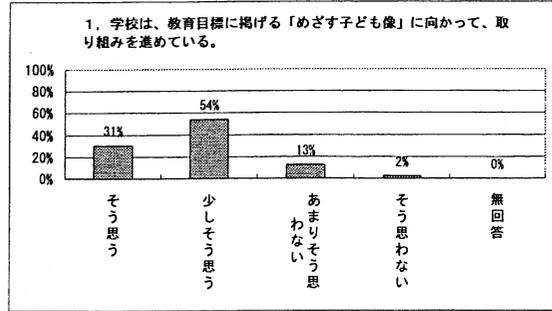
このアンケートから、子どもたちの学校生活に対する意識や保護者・地域の皆様の学校に対する思いをうかがい知ることができました。

このアンケートの結果を受け止めて、子どもたちの指導や学校の環境整備に生かしていきたいと思えます。今後ともよろしく願いたします。

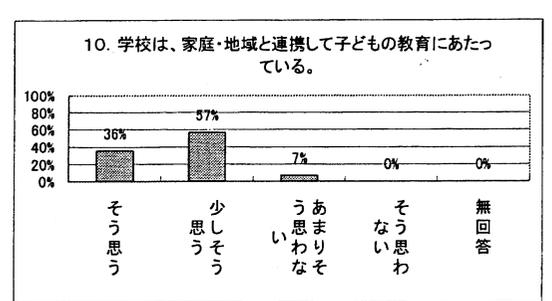
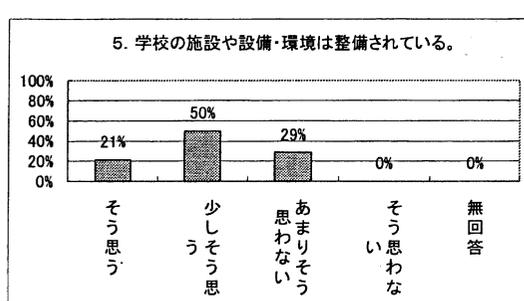
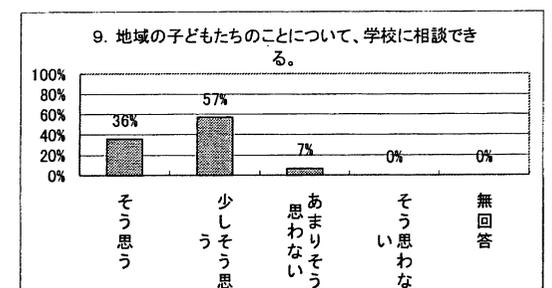
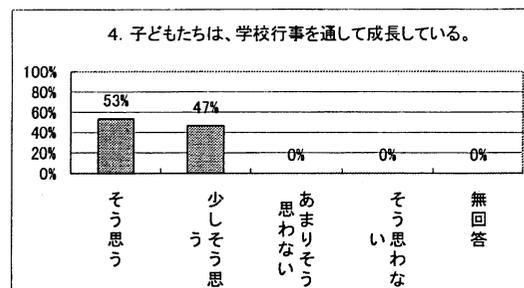
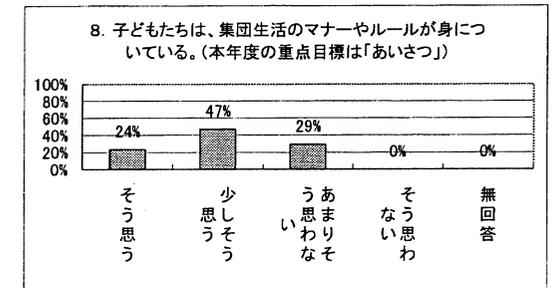
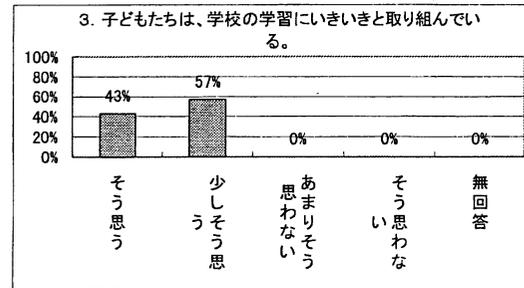
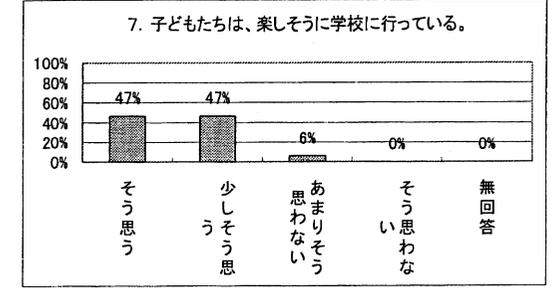
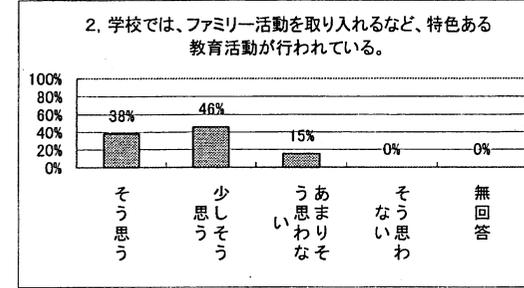
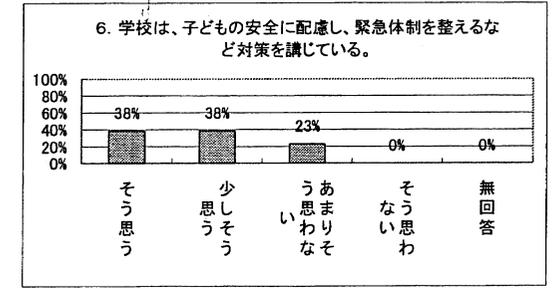
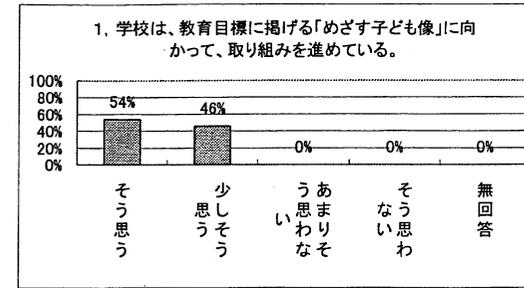
### 児童アンケート集計グラフ



保護者アンケート集計グラフ



地域アンケート集計グラフ



## 学校アンケート結果の報告（3）

### アンケートからの考察

- 本校では、「めざす子ども像」として、『自ら活動できる子』（よく考える子、なかのよい子、たくましい子、すすんではたらく子）を目標として掲げ、職員一同、普通の授業や生活、行事等、学校生活全般においてその「子ども像」を意識しながら指導しております。
  - ☆ 「学校の勉強がよくわかる」については、89%の子どもが「そう思う」「少しそう思う」と感じています。ただ一方で、「そう思わない」「あまりそう思わない」という子どもも11%おり、保護者のみなさんの中にも、学校の学習がよくわかっていないのではと感じておられる方が12%いらっしゃいます。今後もすべての子どもたちがわかる授業を目指して教職員全員で研修を深め、授業を工夫し、子どもたちが主体的に学び、目標に向かって粘り強く努力できるよう指導支援をしていきたいと思ひます。
  - ☆ ファミリー活動などの特別活動や学校行事では、北陵小学校独自の特色ある教育活動が行われ、多くの方に、学校行事を通してお子さんの成長を感じていただいています。お子さんが楽しく学校に通っているというご家庭も多数でした。今後も、子どもたち全員が学校で楽しく過ごせるよう、子どもたちと話す機会をたくさん持ち、一人ひとりをよく理解し、子どもたち同士をつなぐ努力を続けていきます。
  - ☆ 「休み時間は外でよく遊んでいる」について、「そう思う」「少しそう思う」と回答している子どもが69%に対し、「そう思わない」「あまりそう思わない」子が31%です。教室の中で遊び、交流を深めることも大切ですが、子どもたちのつながりが少人数の固定されたものとなりがちです。クラス遊び、ファミリー遊びなど、運動場で遊ぶことにより縦横のつながりを広げていきたいと思ひます。
  - ☆ 子どもたちの言葉遣いについて、ほとんどの子どもが気をつけています。言葉遣いに気をつけ、相手に応じた言葉遣いをし、思いやりの気持ちをもてるよう、普通の生活や授業の中でしっかりと取り組んでいきたいと思ひます。
  - ☆ 「友達や先生の話をよく聞く」について、意識できている子どもが増えてきました。「そう思わない」「あまりそう思わない」と回答している子どもが12%います。今後、授業やスピーチ活動などを通して友達の思いをしっかりと聞くことができるよう、取り組んでいきたいと思ひます。
  - ☆ 「係活動や掃除などをがんばっている」について、「そう思う」「少しそう思う」と回答している子どもが90%いました。今後も係活動や掃除など、責任を持って取り組めるように、また、子どもたちがクラスをよりよくするための工夫ができるよう指導してきたいと思ひます。
- 学習がわかり、仲のいい友だちがいることが、学校が楽しいと思える結果につながっているようです。地域・保護者の方々からみてもそう思っておられる方が多いと思ひます。

気にかかる点として、学校が楽しくないと思っている子どもが11%います。また、困ったときに相談できる人がいないと感じている子どもが20%いることも気にかかります。そのように思ふ原因は何か常に考えるとともに、子ども一人ひとりと向き合う必要があります。学校でも、子ども一人ひとりの思いを受け止め、全員がいきいきと安心して楽しく過ごせる学校を目指していきます。

- 本校では「あいさつ」を重点目標として、登校時、朝会、学級指導など様々な機会を通して励行を呼び掛けています。本年度も、児童会が中心になってあいさつ運動を行ってきました。校内だけにとどまらず、地域のみなさんにも進んであいさつをしていこうと取り組んでいます。児童アンケートでは元気よくあいさつをしている「そう思う」「少しそう思う」と回答している子どもが77%いますが、地域の方のアンケートでは、やや低い評価になっています。学校内や家庭ではできていても、地域の方へのあいさつがまだ十分にできていないということになります。この結果をもとに、これからも引き続きあいさつを進んでできるよう指導してきたいと思ひます。今後も子どもたちへの声かけのご協力をよろしくお祈ひします。
- 子どもたちの安全面に配慮し、今年度も、火災・地震等様々な場面を想定した防災訓練を行ってきました。また、子どもたちが安全を意識して生活できるように、生活委員会がいろいろな生活目標について強化月間を設け、取り組んできました。しかし、校舎内を走らない等、安全に気をつけた行動がとれていない子どもがアンケート結果でまだ約30%います。引き続き、子どもたちが安全な学校生活を送れるように指導を続けていきたいと思ひます。
- 近年、本校では、教室不足と児童数の増加のため子どもたちに十分な学習スペースを確保することができずにいます。そんな中でも、図書環境に関わっては、図書ボランティアの方々の読み聞かせなどの活動や学級への出前貸し出し等、子どもたちが本に親しめる機会を増やす取り組みを保護者の皆様と協力して進めています。今後も校内で改善できる点については努力していきます。また財政状況は厳しい折ですが、学校だけでは対応できない施設や設備面では引き続き関係各所に要望していきます。
- 今後も、日頃より保護者・地域の皆様との連絡を密にし、学校・保護者・地域が一体となって子どもたちの育成にあたっていけるよう努力を続けていきます。同時に、子どもたちや保護者・地域の皆様が気軽に相談できる関係づくりにも努めていきたいと思ひます。お気づきの点がありましたら、いつでもお知らせください。どうぞよろしくお祈ひ致します。